



## 東京都教育相談 センターだより

平成 18年 8月発行 VOL.12  
東京都目黒区目黒 1-1-14  
電話 03(5434)1984  
ファクシミリ 03(3493)2293

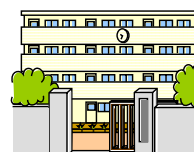
# 学校教育相談推進校

都立学校の 8 校が、学校教育相談推進校として学校教育相談の充実を図り、生徒の様々な問題に取り組んでいます。

東京都教育相談センターは、1年間を通して校内研修会や事例検討会の企画・運営、講師派遣を行うなど継続的に支援を行っています。

平成 18 年度 学校教育相談推進校

- ・都立葛西南高等学校
- ・都立翔陽高等学校
- ・都立神代高等学校
- ・都立南葛飾高等学校
- ・都立葛飾商業高等学校(定)
- ・都立白鷺養護学校
- ・都立調布養護学校
- ・都立武蔵台養護学校



## 学校教育相談推進校 合同研修会

7月21日(金)全日、都立武蔵台養護学校で、推進校8校の合同研修会を開催しました。今回の研修会は、先生がたの教育相談を生かした授業、先生がたの児童・生徒との面接の仕方を学ぶことを目的としています。

当日は、60名近くの先生がたが参加して、「構成的エンカウターの実際」「授業に生かす学校教育相談」「ロールプレイの演習」などの研修を実施しました。また、推進校各校の1学期の実践報告も行いました。



構成的グループエンカウターとは

エクササイズ・シェアリングなどのプログラムを用い、自己理解、他者理解を深めながら人間的な成長や人間関係の改善を図るためのものです。日常の教育活動の中で活用できる手法です。

今回は、「質問じゃんけん」「続きをどうぞ」のエクササイズを行い、その振り返り(シェアリング)をする中で、自分のコミュニケーションの取り方の特徴に気づくなど実践的な研修を行いました。

## ロールプレイとは

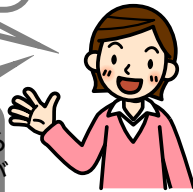
自分ではない他の人々の役割や、自分自身の新しい役割を即興的に演じてみることで、カウンセリングの学習としても用いられ、自己理解、他者理解を深めることを目指しています。

この研修会では、講義と演習を通して、生徒や保護者の理解を図り、聴くことの重要性を体験しました。

ロールプレイを終えて (合同研修会後のアンケートより)

初めての経験だった。想像していたよりもおもしろい。興味が持てた。

他者の気持ちを理解する大切さを実感することができた。



生徒の言葉を引き出す技術を身につけなければいけないと感じました。

問題を抱えている生徒になりきって考えみた。生徒のことを理解しようと思った。



## 青少年リスタートプレイス 「つどい」

「つどい」とは、高等学校を中途退学した方やその保護者の方が集まり、話し合ってみようという企画です。よく相談を受ける話題をテーマに、同じような疑問や悩みをもつ皆さんでお茶を飲みながら話をしてみませんか。アドバイザーからもアドバイスをいたします。是非、東京都教育相談センターにお越し下さい！

【申込方法】 ホームページからの登録。または、リーフレットのハガキによる登録

【会 場】 東京都教育相談センター 1階右側奥 会議室

第2回「自己理解って何だろう？」	話題提供者：東京都教育相談センター 心理職 日時： 8月24日(木) 14:00~16:00
第3回「思春期・青年期の相談を通して」	話題提供者：東京都教育相談センター 心理職 日時： 9月28日(木) 14:00~16:00
第4回「中退しても入学できる都立高校」	話題提供者：東京都教育相談センター 心理職 日時： 10月26日(木) 14:00~16:00

以降、第7回(1月25日)まで予定しています。

東京都教育相談センター

相談受付

総合受付電話番号

03(3493)8008

電話相談 / 平日 午前9時から午後9時まで  
土・日・祝日 午前9時から午後5時まで(年末年始等を除く)

\*上記以外及び休館日は、留守番電話及び電子メールにより対応しています。  
メールは、ホームページ <http://www.e-sodan.metro.tokyo.jp> から、お入りください。

来所相談 / 平日 午前9時から午後5時まで

\*お申し込みは総合受付にお電話ください。  
\*立川出張相談室(立川市錦町6-3-1)においてもご相談できます。

所在地 / 〒153-8939  
東京都目黒区目黒1-1-14

